

# 令和7年度千葉県国際交流推進事業（台湾派遣）報告書

## 台湾におけるお客様に感動体験を提供する観光への取り組み

千葉県立館山総合高等学校 教諭 秋山 直樹

### Xpark（エックスパーク）における取り組み

台湾のXpark（エックスパーク）とは、日本の横浜八景島が運営する台湾初の「都市型水生公園（水族館）」で、最新テクノロジーと空間演出を融合させ、まるで地球の様々な環境にいるかのような没入体験ができる「エデュテインメント（教育+エンターテインメント）」施設です。桃園空港近くの高鐵桃園駅から徒歩圏内にあり、約300種30,000点以上の生き物を展示し、五感で学びと感動を体験できるのが特徴です。

### Xparkの主な特徴

都市型水族館：空港やショッピングモールに隣接し、アクセスが非常に良い立地です。

没入型空間演出：天井・壁・床全体を使った映像と、気温・湿度・音・香りを再現する最先端技術で、生き物たちの環境をリアルに再現しています。ペンギン水槽では陸場と水場を分離し、巣のある内陸部から海まで歩いていく生態を再現しています。また、ペンギンの生息地であるフォークランド諸島の岩を模して配置し実際の環境に近い状態を再現しています。

エデュテインメント：単なる鑑賞だけでなく、インタラクティブな展示や環境教育の要素を取り入れ、楽しみながら学べる設計です。

多様な展示：台湾の海をテーマにした「フォルモサ」や、幻想的なクラゲエリア、サンゴ礁の海を体験できる「ダイビング・イン・コーラル・シー」など、多彩なゾーンがあります。

日本クオリティ：日本の長年の水族館運営のノウハウと、心遣いの行き届いたおもてなしが提供されています。お客様にとって見やすく写真も撮りやすく、なおかつ動物にとって過ごしやすい水槽づくりをしています。

SDGs海の豊かさを守る取り組み：サンゴの生息域外保全活動、海洋生物の保護活動、ウミガメの体内のレントゲン写真はプラスチックごみだらけでした。

### 竹中 良太様（日本の獣医）講演

獣医でありながら台湾に水族館を創るプロジェクトを任されました。台湾の人たちが、楽しみながら海を学べる水族館をつくりたいという思いで、この仕事を進めました。コンセプトは「新感動・無限」です。この施設が提供するこれまでにない体験を、「今まで感じたことがない、新しいカタチの学びと感動」と捉え最先端のテクノロジーが、刺激を与えるためだけでなく、もう一つの地球のような環境を再現し、癒しすら与えてくれる場所を提供したいと考えました。知的好奇心が覚醒されながらも同時に母胎に包まれているような、安らぎを感じる場所です。それはきっと、人々のこれまでになかった新たな感動の

気持ちを、呼び起こすに違いありません。刻々と変化する環境で、行くたびにそんな感動を、まるで初めて来たときと同じように味わえる場所であり、新しいカタチの感動が行くたびに味わえる場所です。何度も無限に、初めてのよう。「新感動・無限」このメッセージは台湾社会で常に前向きにひたむきに生きようとするすべての人たちの心を強く引き付けるはずです。



### 金山漫遊 (Jinshan Exploring) における取組み

金山漫遊 (Jinshan Exploring) とは、台湾新北市金山エリアの地域活性化を目指す地方創生団体 (DMC : Destination Management Company) で、JTBグループなどと連携し、金山の豊かな自然や文化 (食、宿、遊、購、行、湯など) を活かした体験型観光プログラム (農業体験、製茶、藍染め、地質探訪など) を企画・提供し、日本の修学旅行生や一般観光客向けに、金山エリアの魅力を多角的に発信・体験してもらうことで、持続可能な観光と地域発展を推進しています。

### 主な活動内容

体験プログラムの企画・提供: 金山の地元の特産品 (サツマイモなど) を使った農業体験、お茶摘み、藍染め体験、温泉体験 (足湯など)、地質公園での環境教育などを実施します。

地域資源の活用: 金山特有の「食・宿・遊・購・行・湯 (温泉)」の6つの要素を組み合わせ、地域全体を一つの魅力的な観光地として展開しています。

教育旅行との連携: JTB台湾などと提携し、日本の学校の修学旅行や研修旅行で訪れる

生徒たちに、単なる観光ではない、深く地域と触れ合う体験を提供しています。

地域創生とSDGsへの貢献：金山を「持続可能な観光の世界的モデル」にすることを目指し、国際企業とのESG（環境・社会・ガバナンス）活動にも協力しています。

### 活動の目的

観光客に「1日だけではなく100回訪れたくなる」ような、何度も訪れたくなる体験を提供することです。

観光産業を通じて地域の経済を活性化し、人口流出を防ぎ、地域に活気を取り戻すことです。金山の隠れた魅力や地元の文化を国内外に広く紹介することです。

### まとめ

金山漫遊は、単なる旅行会社ではなく、地域の魅力を掘り起こし、多様な体験を通じて地域全体を盛り上げることを目指す、台湾金山発の「地域共創型観光プラットフォーム」と言えます。

### 金山漫遊における新プラン 千葉県派遣高校生のアイデア

A班プラン 結婚式を金山特産のサツマイモを昔ながらの「かまど」で料理しながら行います。景色の良い山頂で、竹筒おこわ、鳥の丸焼きなどで結婚をお祝いします。炭で真っ黒になりみんなで笑いあい、飾らず自然体で新婚生活をスタートできます。

B班プラン 1日たっぷりツアーです。予算3万での体験学習で、竹とんぼ、竹ぼうし、芋スイーツ作りを入れ最後に温泉に入り疲れを癒すプランです。海や山の遊びを入れるプランも選べるようにしても良いと思います。

C班プラン 山の木や竹を使って印鑑づくりをします。欧米の人々にはなじみの薄い印鑑ですが、オリジナルの印鑑を作る体験は、東洋文化の体験もでき、思い出深いものになると思います。その後も、金山特産の芋による印鑑や版画づくりも良いのではないかとアイデアが出ました。



## 金山漫遊における取組みを館山市で活かすプラン

実際に私たちの学校のある館山市においてもこのような取組みがすでに、行われていました。

館山市にはマリンスポーツ、農業・酪農、伝統工芸、自然観察など、海・山・里山の自然と文化を活かした豊富な体験型学習プログラムがあります。特に館山体験交流協会が中心となり、小中学生の修学旅行や団体旅行向けに、地引網、ヨット、シーカヤック、野菜収穫、房州うちわ作り、貝殻アートなどの体験を提供しており、事前学習資料の提供や宿泊手配までサポートしています。海・山・伝統工芸など、豊富なメニューの中から各学校の独自性や学年などに合わせ、自由にテーマが選ばいただけます。また、事前学習の資料や講座などの提供も可能です。

地元の農家や漁師・ネイチャーガイドが先生となって、学習テーマを楽しく指導します。また、心の豊かさを大切にし、館山がもうひとつのふる里になるよう、温かな対応を心がけています。

## 館山観光への私の提案

ぼう  
房の大山ハイキングコース・平砂浦遊歩道の整備と駐車場兼農産物、水産物直売所設置

房の大山は山頂からは三方向に海を見ることができます。館山湾、東京湾、太平洋、さらには富士山、伊豆半島、伊豆大島を見ることができます。

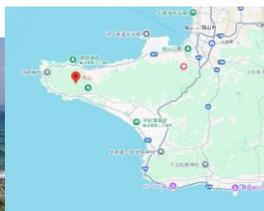
私のお勧めコースは、青緑色の海が綺麗な館山湾側の坂田バス停から山を登り、太平洋側の弓なりの砂浜、平砂浦海岸のある根本西バス停へ降りる5kmほどの道のりです。

ところが、この区間のバスは本数が少なく、マイカーを置く駐車場がありません。駐車スペースはロープが張られ、観光客は拒絶された思いがします。また、登山道は分かりにくく、山頂の展望台は私有地であり許可なく立ち入ることはできません。

そこで私は、地元住民と館山市、観光関連業者、農業者、漁業者、地元の学校が話し合いを持ち、館山を訪れたお客様に非日常の感動体験を提供する観光への取組みを進めていくことを提案します。現在、平砂浦の駐車場は駐車時間にかかわらず1000円です。そのためほとんどの車は、通り抜けるだけで景色すらゆっくり見ることができません。そこで無料の駐車場を設置し、農産物、海産物の販売、各種体験ができる施設をつくり上げます。各種体験後はホテルやペンションで入浴や食事を楽しんでいただきましょう。宿泊せずとも十分に南房総（館山市）を満喫できます。思い出に残る一日を提供できます。



青緑色の坂田海岸



房の大山の位置



県立館山野鳥の森から見る房の大山と平砂浦海岸